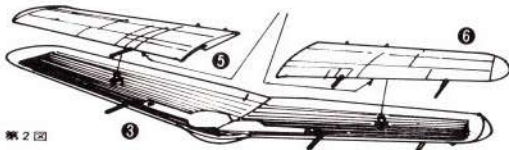
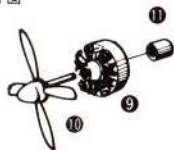
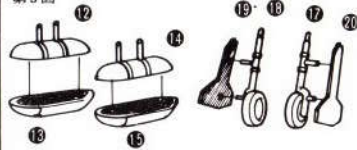


第1図

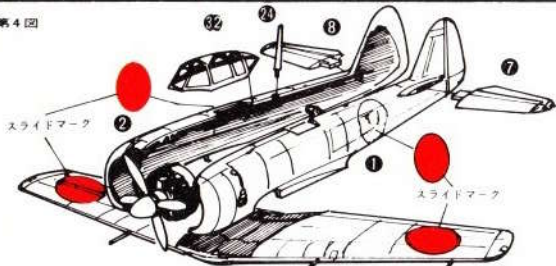


第2図

第3図



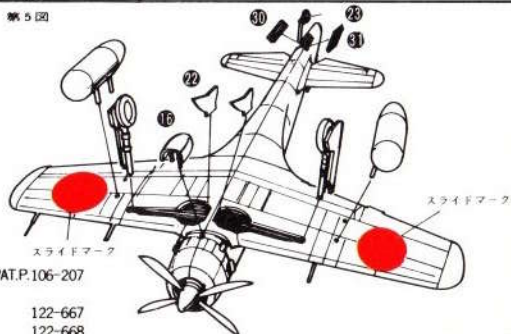
第4図



●組立ては図面と部品をよく照合して、部品の間違いがなくように組立ます。

また、内側や細かい部分を先に色塗りしておくと、組上がりがきれいです。

第5図



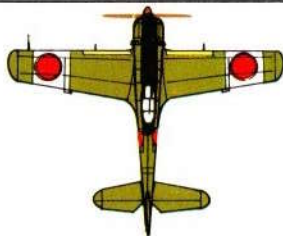
PAT.P.106-207

122-667

122-668

疾風について

“大東亜決戦機”として期待されて登場した。この機体は快速重武装戦闘機であり、4種プロペラをつけ、ほっそりした胴体と、小径のホムレエンジンとを備え、昭和18年にじめに完成。当時日本陸海軍中最高の毎時 624km の速度を記録した。しかし、実戦ではエンジンの不調に泣かされながら、中支、フィリピン、沖縄、本土防空に活躍した。



SAN **KK マルサン**

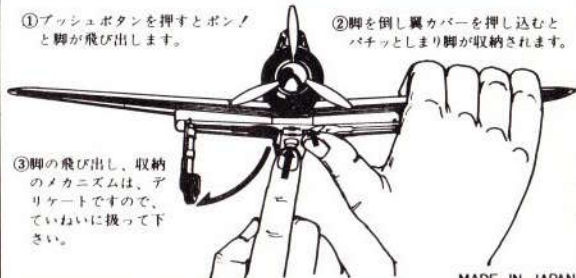
東京都台東区上野橋本1-12-2

TEL 03-623-3903 7代目

パチッ! としまつてボン! と飛び出すパチパチキョット

①プッシュボタンを押すとボン! と脚が飛び出します。

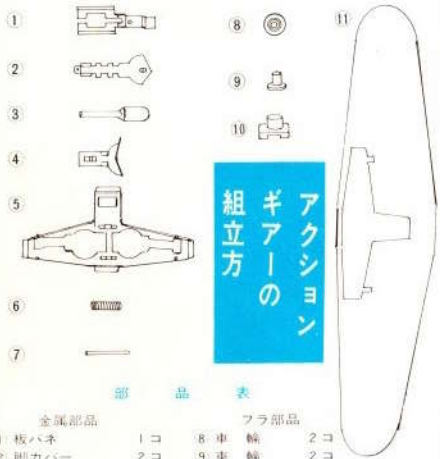
②脚を倒し翼カバーを押し込むとパチッとしまり脚が収納されます。



③脚の飛び出し、収納のメカニズムは、デリケートですので、ていねいに扱って下さい。

MADE IN JAPAN

アクション ギアの 組立方



金属部品		プラ部品	
1 板バネ	1コ	8 車輪	2コ
2 脚カバー	2コ	9 車輪	2コ
3 脚柱	2コ	10 押しボタン	1コ
4 翼カバー	2コ	11 下面翼	1コ
5 フレーム(枠)	1コ		
6 スプリング	2コ		
7 シャフト	4本		

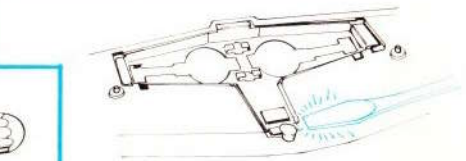
組立
① コイルスプリングの引掛を作る
カッターナイフ又は安全カミソ
リの替刃でA図のように外側
に開き両端がB図のように仕上
げる。



② 脚カバーにシャフトを
さし込みD図のように
する。

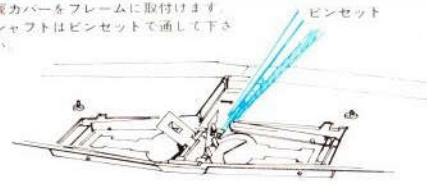


③ E図のように脚カバーに
車輪をおき車軸を押し込
み脚柱を押し込み、脚カ
バーの凸部を曲げて固定し、
シャフトを通しF図のよ
うにします。

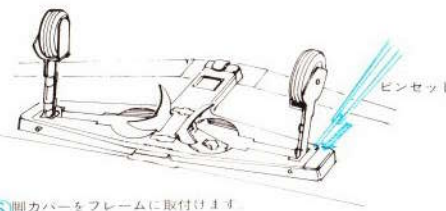


④ 下面翼にフレーム(枠)を取付け、翼の凸部を
図のように挟いたドライバーの頭でつ押し固
定します。

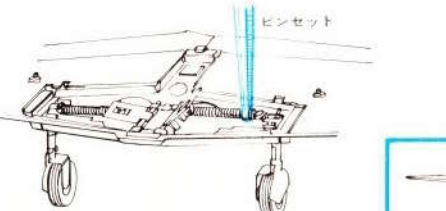
⑤ 翼カバーをフレームに取付けます。
シャフトはピンセットを通して下さ
い。



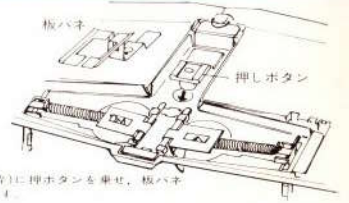
⑥ 脚カバーをフレームに取付けます。



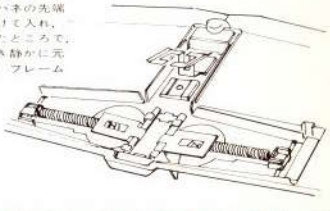
⑦ 脚カバーと翼カバーとをスプリングで結びます。ピン
セットでスプリングをはさみ図のように翼カバーのツ
メにかけ、反対側の脚カバーのツメにかけて結びませ
が、スプリングをとばさぬように注意してください。



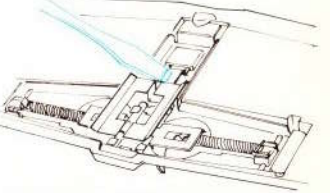
⑧ フレーム(枠)に押しボタンを乗せ、板バネ
を取付けます。



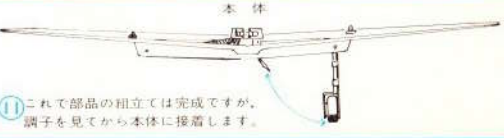
⑨ 板バネの取付けは先づ図
のように、板バネの先端
をやや矢印に向けて入れ、
たいへんになったところで、
手前に少し引戻してから元
へ押しがえし、フレーム
の凸部部にさ
しこみます。



⑩ 板バネの取
付部をピン
セットが手
ライパーで
自着し板バ
ネが左右に
くっつかぬ
ようにする。



⑪ これで部品の組立は完成ですが、
調子を見てから本体に接着します。



準備する道具

ドライバー、ピンセット、
カッターナイフ、または替刃



疾風